事	業番	를 ()	4 10 11		=	事業改善	善シート	(24年度実施事業分) □₹	予算要求	□予算案 Ⅰ	■点検						
中	業 :	5			部局 健康	畐祉部											
争	耒 :	Ď			保	担当	課・室 こども	家庭課									
613. 1	\ - <i>L</i> .	_	プロジェクト			課	-mail <u>kodo</u> i	no-kate	i@pref.r	nagano.lg.jp							
総合計画	合5か 画		近策の総合的展	子育て先・家庭の数	実施	期間		~									
1	事業	ン語															
	事未(が似女															
田	指す	17	保育所保育士等に対する研修を実施し、その資質及び児童処遇技術等の向上を目指す。														
	現状	Č	○保育の実施主体は市町村であり、保育に対する考え方や取組み方がまちまちな面がある。○保育所に求められる役割が多様化していることに加え、保育制度自体が変革期を迎えていることから、研修会等を通じての情報共有・情報交換が必要である。														
 県が関与する理由 □法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 地域で共通する問題への取組やどの地域にも共通する知識・技術位より、県が広域ごと行うことが効率的・効果的である。 									畿•技術の	研鑽は	、市町村単						
		2	① 成果目標(H24) ② 発達障害児等の早期発見、適切な支援の実施等のための保育士研修会の開催(参加者数650人) ② 保育所における食育の推進、食物アレルギー等への適切な対応のための給食担当者研修会の開催(参加者数550人) ② 事業内容														
				50	実施方	NA	7 7 0 4 7 to 3 lb 4 to 5 to				H24		H25				
			項目			法		H24事業実績		(当初)	(決	算)	(当初)				
成果目標· 事業内容			1、保育所一般保	育士研修会の	実施 直接	グルー	保育所の一般保育士を対象とした研修会(公開保育、事例発表、 グループ討議など)を保健福祉事務所単位(10か所)で実施。 参加者数:656人				1	390-	237				
		7	2、給食担当者研修会の実施			など)を	保育所の給食担当者を対象とした研修会(調理実習など)を保健福祉事務所単位(10か所)で実施。 参加者数:470人			完 35	0	030	350				
			3、関東ブロッ 絡協議会への		直接		神奈川県相模原市で開催された関東ブロック保育事業会に参加し、議題に対する意見交換、情報交換等を行			議 3	4	26	33				
									合計	59	5	416	620				
	ᄝ		(単位:千円)	22年中	23年度	2/年中	25年度		北里日 年	の達成状況							
	予		(単位: T口) 前年度繰越	22年度	23年度	24年度					H 2 4		HOE				
			可午及樑赵 当初予算	609	582	595	620	項目	現況 (見込)		成果	達成状治	H25 兄 目標				
車	算-		<u> </u>	009	502	ეყე				口际	以木	X=1/4.1/1.1	,				
	額_		hh h h h 合計(A)	609	582	595	620	保育士研修会参加人数	650	650	656	達成	650				
業		国	車支出金	000	552	555	0	AA A In No de to Communication of the Communication			. = :						
П	コ Aの	県債					0	給食担当者研修会参加者人数	550	550	470	未達成	ξ 550				
_	財源	_	の他(繰入金)	447	437	440	468										
· 相 人		<u>-</u>	般財源	162	145	155	152										
	決	算	額(B)	422	407	416											
	概:		競員数(人)	2.05	2.05	2.05	2.05										
	人件		既算人件費(C		16,929	16,929	16,929										
概算事		事業	費(B(A)+C)	17,472	17,336	17,524	17,549						<u></u>				
する	票に対 5成果 犬況		食担当者研修	会の参加者	数は目標の	 085%でお	あるが、保育	育士研修会は目標を達成しており、	資質向上	に向け概ね成	果が上が	っている	, ,				

2 今後の事業の方向性

人 然 市署	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施					
今後、事業 をどのよう								
にしていき	研修内容等の見直しを行い、更に参加者数が増えるよう努めたい。							
たいか。								